

きざき

太田市立木崎中学校
学校だより 第3号
発行責任者 添田 良之

赤城校外学習に行ってきました

5月23日(月)・24日(火)に1年生は赤城校外学習に行ってきました。コロナ禍のため2年間宿泊での行事はできませんでしたが、今年度は感染対策を徹底したうえで実施しました。宿泊地は、国立赤城青少年交流の家です。



覚満淵での自然観察

1日目は、赤城山大沼周辺の湿原、覚満淵においてネイチャーガイドさんに案内や説明をしていただきながら自然観察会を行いました。気温6度、小雨の降る中の散策でしたが、生徒たちは真剣に説明を聞いていました。赤城山の成り立ちや森林リサイクルについてなど、自然に触れながらたくさんのお話を学ぶことができました。

午後は、交流の家において創作活動として、焼き板づくりとかんな箸づくりを体験しました。初めての経験に苦戦しながらも楽しく創作することができました。夜はキャンプファイヤーとフォークダンスをすることができました。生徒たちは充実した表情で踊っていました。

2日目には、オリエンテーリングを行いました。山の中で、仲間と協力しながらポイントを探し、ゴールを目指した経験は、これからの学校生活に生かされることでしょう。

6月16日から3年生は奈良・京都への修学旅行に出かけます。1年生と同じように感染対策を徹底して、無事に行ってまいります。



キャンプファイヤーの様子

熱中症対策を行います

木崎中学校では、文部科学省より示された「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」にもとづき、基本的な感染対策(「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等)は引き続き徹底してまいります。

5月24日に文部科学省より「学校生活における児童生徒のマスクの着用について」の通知が出されました。気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い日には、熱中症などの健康被害が発生するおそれがありますので、登下校時に他者と2m以上の距離がとれない場合や会話をする場合以外は、マスクの着用は不要であるとの連絡をいたしました。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

生徒総会・JRC登録式が行われました

5月27日（金）の6校時、換気、ソーシャルディスタンス、消毒、会話なしなどの感染症対策を徹底したうえで行いました。体育館に全校生徒が集まったの生徒総会・JRC登録式は3年ぶりのことです。蒸し暑い中でしたが、しっかりした態度で生徒たちは参加しました。

今年度の生徒総会はペーパーレスでスクリーンに議案を映す形式で行われました。全ての議事は可決され、令和4年度の生徒会活動が完全始動します。

木崎中生徒会では、生徒一人一人の人權意識を高め、自分にできること考える機会とするために生徒会活動の一環としてボランティア活動を行っています。

総会の中で、本部役員よりボランティア活動の一環としてウクライナ支援の募金活動について提案され、承認されました。6月8日・9日に行われます。ご協力をよろしくお願いいたします。



生徒総会后にJRC登録式が行われました。体育館での滞在時間が長くないように、登録用紙への署名は教室で済ませました。全員で大きな声を出すことを避け、「わたくしは 青少年赤十字の一員として 心身を強健にし 人のためと郷土社会のため 国家と世界のために つくすことを誓います」という「ちかい」の唱和はせず、心の中で唱和しました。



JRC委員さんより、青少年赤十字のことや「気づき、考え、実行する」という態度目標についての説明を受けました。また、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動としての赤い羽根募金、書き損じはがきの回収、校内美化などのJRC活動についての説明もありました。JRC委員さんのしっかりとした説明を生徒たちは受けとめてくれた様子です。木崎中学校で日常的に実践している「凡事徹底」とJRCの態度目標の「気づき、考え、実行する」どちらも大切にしていってほしいと願っています。

ご協力、よろしくお願いいたします

PTAの資源回収、生徒会環境委員会のアルミ缶回収に加えて、常時回収できる回収かごを正門を入れて、左の壁沿いに設置いたしました。資源回収やアルミ缶回収で得られた収益は、木崎中学校の教育活動及び生徒の活動に活用してまいります。回収かごへはどなたでもアルミ缶を入れていただいて結構です。保護者や地域の皆様にもご協力いただけますようお願いいたします。



